

この連載では、普段なかなか見ることがない、隣の支部やブロックの活動を紹介していきます。同友会で開催される、例会をはじめとした行事は原則参加無料です。この機会に、こんな活動、あんな活動に参加してみませんか？連載第4回目は、大阪東ブロックを構成する4つの支部の活動紹介です。

大阪東ブロックでは、ニュースと娯楽性の充実したホームページ (facebook 含む) を活用して大阪東ブロック内4支部の情報共有並びに情報発信を行っております。

<p>【活動内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ブロック内の情報収集と発信。 2. 大阪同友会東ブロックの活動を会外へ発信。 3. 会員に対して同友会運動情報発信促進を促す。 	<p>【具体的な手法・手段】</p> <p>役員会やブロック長メッセージ、新入会員入会式の模様や会員企業のインタビュー紹介はビデオを活用して記事にしています。</p>
---	--

【ブロック内4支部の取り組み】



市長を招いて憲章例会を開催するなど、行政との距離が近く、地域のイベントにも支部で参加協力しており、これからもより一層地域との関わりを繋げていきたい。

(支部長 吉田修 / 株式会社 ゲイヨー)

枚方
寝屋川
交野支部



来期に控えた新支部設立の動きが具体化し、市内グループを中心に活性化している。支部内委員会での役割分担ができていることと、ベテラン会員がサポートに回っていること、体質的には遊びを主体とした仲間作りが効果を奏して増強実績も上がっている。

(支部長 岡本悦男 / 岡本悦男税理士事務所)

京阪支部

支部内には障がい者施設の会員が比較的多く、普段のグループ会、会員同士の連携で障がい者雇用や作業環境の向上に取り組んでいること。また大東市と四條畷市の約7万世帯に向けて発行する月刊フリータウン誌「DAITOTIME」に例会案内・会員紹介を隔月掲載し、地域企業や経営者に同友会情報を発信している。

(支部長 松本清治 / 株式会社 常磐)

大東支部

東成生野
支部

支部設立例会には、大学の教授や生野区長、東成区長他行政担当や多くの金融機関の支店長が出席されました。

最近では、生野区の勝山高校へキャリア支援授業に行くなど、地域の学校とのつながりも出てきました。小グループ会もほぼ毎月開催されるようになり、新会員も少しずつ増えてきています。

(例会委員長 井上吉史
株式会社光製作所)



支部有志と市民が12月に協同開催している「大東キャンドルナイト」では、本年約1万5千個の協賛募集を進めていて、そこで使用されるLEDキャンドルは、大東市内の障がい者作業所に委託して雇用創出の一部となっている。

例会報告や会員紹介も記事にすることで、所属支部例会だけしか参加していない同友会会員やゲストにも、4支部とブロック活動に興味を持っていただき、内から外へ参加できる機会を作っている「大阪東ブロック ホームページ」をぜひご覧ください。

ブロック情報化広報委員長 石黒嘉秀



■大阪東ブロックブログ <http://eosaka2015doyu.seesaa.net/>